

運営管理

問題1 会計の記録方法に関する次の文章の( )内に入る語句として、正しいものはどれか。

会計には、所得税や法人税等の算定に使われる( )と言う記録方法があり、そのルールに従って記録していく。

- ① 貸借対照表
- ② 複式簿記
- ③ 損益計算書
- ④ 財務諸表

問題2 税金に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 所得税や法人税は、利益が出ているときに支払う税金である。
- ② 経営者は、従業員の給与から源泉所得税を預かり、原則として翌月の10日までに税務署に支払う。
- ③ 固定資産税は、経営がうまくいかずに赤字の場合は支払わなくても良い税金である。
- ④ 申告納税しなければならないものが申告や納税義務を怠った場合には、罰則として追加の税が課されることになっている

問題3 給与の役割に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 就職して最初のころにもらう給与は、自分に実績がないままらうものであり、その意味で「生活保障給」的性格の強いものといえる。
- ② 「歩合給」のように、職務を行う能力や資格の有無などにより、給与に差を持たせる方法がある。
- ③ 住宅手当などのいわゆる手当とは、生活保障の側面を強化するものであり、スタッフの生活費の一部を補填したり、仕事上の負担や不便さを軽減するために支払われるものである。
- ④ 給与は、法律に抵触するものでない限り、その店独自に設計することができる。

問題4 次のうち、労働三法に該当しないものはどれか。

- ① 労働組合法
- ② 労働基準法
- ③ 労働関係調整法
- ④ 労働安全衛生法

問題5 労働者の権利に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 労務管理は、弱い存在である労働者を保護するために整備されてきた制度の理念に基づき、取り組む活動である。
- ② 労働時間が6時間を超える場合は少なくとも45分、8時間を超える場合は少なくとも1時間の休憩を与えなければならない。
- ③ 採用日から3ヶ月間継続勤務し、全労働日の6割以上勤務した者には5日間の年次有給休暇を与えなければならない。
- ④ 原則として、1週40時間、1日8時間を超えて労働させることはできない。

問題6 公的年金制度に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 日本国内に居住する20歳以上のものは、すべての厚生年金保険に加入することとなっている。
- ② 国民年金による給付は、老齢基礎年金のみで、障害基礎年金はない。
- ③ 老齢基礎年金の給付額は、保険料納付した期間にかかわらず、すべて同額である。
- ④ 国民年金の保険料を収めることが困難な場合に対応するため、保険料の免除や納付猶予の制度がある。

問題7 国民年金に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 保険料を未納のままにしておくと、障害や死亡といった不慮の事態が発生したときに、年金が受けられない場合がある。
- ② 国民年金の主な給付は、老齢厚生年金・障害手当金・遺族厚生年金がある。
- ③ 国民年金の保険料は、第1号被保険者から第3号被保険者まで所得にかかわらず同額である。
- ④ 第3号被保険者は、第1号被保険者が扶養する配偶者で、原則として、日本国内居住の20歳以上65歳未満のものをいう。

問題8 国民健康保険に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 保険者には、都道府県及び市町村・特別区と国民健康保険組合の2つがある。
- ② 給付は、法定必須給付、法定任意給付、任意給付の3つに分けられる。
- ③ 給付は健康保険と共通する点が少ない。
- ④ 高額療養費では、医療費の自己負担額が高額になったとき、一定の金額を超えた分が、後で払い戻される。

問題9 国民年金制度に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 20歳以上、60歳未満の自営業者や学生は、国民年金に加入する義務がある。
- ② 遺族基礎年金は、国民年金の被保険者等が死亡した場合に、一定の要件に該当する遺族に支給される。
- ③ 国民年金の第1号被保険者(自営業者等)の保険料は所得が高いほど高額となる。
- ④ 所得が低いなど、保険料を収めることが困難な場合に、保険料の免除や納付猶予となる制度が設けられている。

問題10 厚生年金保険に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 適用事業所に使用される70歳未満のものは、適用除外のものを除き、被保険者となる。
- ② 厚生年金保険料の金額は、標準報酬月額、標準賞与額に保険料率を乗じて決定される。
- ③ 2015(平成27)年10月の被用者年金制度の一元化により、公務員等も加入することになった。
- ④ 短時間労働者への適用は、1週間の所定労働時間及び1ヵ月の所定労働日数が一般社員と同等のものは、本人の希望によって被保険者として取り扱うことができる。

保健（皮膚科学）

問題11 皮膚の構造に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 頭の皮膚は厚くて強く、ゴムのようなかたさと弾力を持っている。
- ② 体幹の皮膚は、腹側よりも背側の方が厚い。
- ③ 顔の皮膚は、全体的に厚さが均一である。
- ④ 耳を覆う皮膚の皮下組織は少なく、皮下脂肪はほとんどない。

問題12 皮膚付属器官の構造に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 毛根の下端のフラスコ状に膨らんだ部分を毛幹という。
- ② 脂腺は、手掌や足底に最も多く分布する。
- ③ 汗腺には、エクリン腺とアポクリン腺がある。
- ④ 爪の主な成分は、エラスチンである。

問題13 皮膚と皮膚付属器官の生理機能に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 皮膚に冷たい刺激を与えると、立毛筋が収縮して、いわゆる鳥肌反応（立毛筋反射）が起こることがある。
- ② 脂腺の発育は、女性ホルモンの刺激によって行われる。
- ③ 温度と関係なく精神的な感動によって手掌や足底、腋窩から急激に汗が出ることもある。
- ④ 皮膚の表面にある脂肪膜は弱酸性で、細菌の増殖を抑制する。

問題14 皮膚と皮膚付属器官の保健に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 肝臓障害によって胆汁色素が皮膚に沈着すると、皮膚は紫色を帯びる。
- ② 更年期の女性では、フケの増加やヒゲの発育、四肢の硬毛の発育がみられることがある。
- ③ 尋常性痤瘡（ニキビ）のなかには、便秘により悪化するものがある。
- ④ UVAは真皮にまで到達し、シワやたるみを招く。

問題15 皮膚疾患と病原体に関する次の組み合わせのうち、正しいものはどれか。

- ① 伝染性軟属腫（ミズイボ）・・・細菌
- ② 伝染性膿痂疹（トビヒ）・・・ヒゼンダニ
- ③ 帯状疱疹・・・真菌
- ④ 尋常性疣贅・・・ウィルス

問題16 皮膚の構造に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 表皮は表面より角質層、顆粒層、有棘層、基底層の4つの細胞からなる。
- ② 基底細胞から角質細胞に変化する過程を角化とよぶ。
- ③ 角質層は手掌や足底で薄く、顔面や手足の屈曲部では厚い。
- ④ 色素細胞（メラノサイト）は、皮膚の色素であるメラニンをつくる細胞である。

問題17 皮膚付属器官の構造に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 毛は、ケラチンという硫黄を含むタンパク質の一種からできている。
- ② 毛は、中心から外に向かって順に毛髄質、毛小皮、毛皮質の3層からなっている。
- ③ 毛の生える方向を毛流をいい、皮膚の各部位で規則性がある。
- ④ 毛は、皮膚表面から出ている部分を毛幹、皮膚の内部にある部分を毛根という。

問題18 皮膚と皮膚付属器官の生理機能に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 皮膚は、日光にさらされると赤くなり、さらに強い照射を受けると水疱ができる。
- ② 皮膚からは、脂溶性物質より水溶性物質のほうが吸収されやすい。
- ③ 皮膚への化学的刺激に対しては、最初に脂肪膜が、ついで角質層にあるケラチンが防いでいる。
- ④ 皮脂は皮膚や毛を保護し、汗は体温調節に役立っている。

問題19 皮膚と皮膚付属器官の保健に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 臓器に異常があると、皮膚にも変化が起きることがある。
- ② ふけ症は、角質層が過剰に剥がれ落ちる現象で、脂性と乾性がある。
- ③ あぶら症の皮膚は、皮脂の分泌量が過剰であり、毛孔や汗孔に汚れがたまりやすい。
- ④ 皮膚の老化は、個人の素因によるもので、環境の影響は受けない。

問題20 皮膚疾患と病原体に関する次の組合せのうち、正しいものはどれか。

- ① 尋常性毛瘡（カミソリカブレ）・・・化膿菌
- ② 伝染性膿痂疹（トビヒ）・・・真菌（カビ）
- ③ 疥癬（ヒゼン）・・・虱
- ④ 円形脱毛症・・・ウィルス

保健（人体の構造及び機能）

問題21 次の骨のうち、頭蓋に属するものはどれか。

- ① 尺骨
- ② 坐骨
- ③ 頬骨
- ④ 肋骨

問題22 筋に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 骨格筋には縞模様がある。
- ② 骨格筋は不随意筋である。
- ③ 心筋は随意筋である。
- ④ 声帯は平滑筋に含まれる。

問題23 神経に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか

- ① 脳神経は末梢神経系である。
- ② 脊髄は中枢神経系である。
- ③ 体性神経は、運動神経と知覚神経に分けられる。
- ④ 左右12対の脊髄神経は脊髄とつながっている。

問題24 耳のしくみやはたらきに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか

- ① 耳は、外耳、中耳、内耳の3部分に分かれている
- ② 鼓膜の内側には個室があり、中耳とよばれている
- ③ 中耳には聴覚を受けもつ蝸牛や平衡感覚を受けもつ半規管（三半規管）などがある。
- ④ 鼓室内には人体最小の3つの骨があり、音の振幅を大きく増幅するはたらきをしている。

問題25 次の記述のうち、内容が誤っているものはどれか。

- ① 赤血球は、球体ではなく円盤状のため変形しやすい。
- ② 白血球は、ガス交換と関係が深い。
- ③ 血小板は、血液凝固に深く関与している。
- ④ ヘモグロビンは鉄を含むタンパク質である。

問題26 免疫に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① T細胞は細胞性免疫に関与する。
- ② B細胞は体液性免疫に関与する。
- ③ 獲得免疫は同じ抗原が再び侵入した場合に前回より弱い免疫反応となる。
- ④ 自然免疫は侵入してきた異物に短時間で反応する。

問題27 血液の循環経路の中の小循環（肺循環）に関する次の組み合わせのうち、正しいものはどれか

- ① 右心室→肺動脈→肺の毛細血管→肺静脈→左心房
- ② 右心室→肺静脈→肺の毛細血管→肺動脈→左心房
- ③ 右心房→肺動脈→肺の毛細血管→肺静脈→左心室
- ④ 右心房→肺静脈→肺の毛細血管→肺動脈→左心室

問題28 心臓と血液循環に関する次の記述のうち、正しいものはどれか

- ① 心筋が緩んだとき、血圧は最も低くなる。
- ② 体肢を走る動脈は、所々にある弁によって弾力や収縮力を増している。
- ③ 静脈は心臓から臓器や器官へ血液を運ぶ。
- ④ 毛細血管は三層からなり、血圧に耐えられる十分な厚さをもつ。

問題29 呼吸器系に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 横隔膜や肋骨は、肺の運動に関与する。
- ② 鼻孔と鼻腔は気道に含まれない。
- ③ 右肺は上下2葉に分かれるが、左肺では上・中・下の3葉に分かれる。
- ④ 声帯は咽頭にあり、呼気が声帯を通る際に起こる振動が「声となる」。

問題30 消化器系に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 胃底は胃の上部に、幽門は胃の下部にある。
- ② 細菌の酸に溶かされた歯はう歯となる。いわゆる虫歯である。
- ③ 唾液に含まれる消化酵素のインスリンがデンプンを分解する。
- ④ 腸は3種類の機械的運動をするが、空腹感は胃の収縮運動で起こる。

化粧品化学

問題31 化粧品の効能に関する記述のうち、薬事法で定められている化粧品の効能の範囲に該当しないものはどれか。

- ① フケ、カユミを抑える。
- ② 毛髪の水分、油分を補い保つ。
- ③ 毛髪を再生する。
- ④ 裂毛、切毛、枝毛を防ぐ。

問題32 次の物質のうち、有機化合物に該当するものはどれか。

- ① 二酸化炭素
- ② 過酸化水素
- ③ でんぷん
- ④ アンモニア

問題33 次の物質のうち、無機化合物に該当するものはどれか。

- ① エタノール
- ② グリセリン
- ③ 二酸化炭素
- ④ 酢酸

問題34 水素イオン指数pHに関する次の文章の（ ）内に入る語句の組み合わせのうち、正しいものはどれか。

「水素イオン指数が10の水溶液は（ A ）を示し、5の水溶液は（ B ）を示す。」

- |   | A     | B     |
|---|-------|-------|
| ① | アルカリ性 | 中性    |
| ② | 酸性    | アルカリ性 |
| ③ | 中性    | 酸性    |
| ④ | アルカリ性 | 酸性    |

問題35 化粧品の配合成分に関する次の組み合わせのうち、誤っているものはどれか。

- ① 酸化防止剤 ———— ブチルヒドロキシアニソール
- ② 防腐剤 ———— クエン酸
- ③ 収れん剤 ———— パラフェノールスルホン酸亜鉛
- ④ 紫外線吸収剤 ———— パラアミノ安息香酸エステル

問題36 頭皮・毛髪に使用する化粧品に関する次に記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 泡状に噴出させて用いるスタイリング剤は、陰イオン界面活性剤の高級アルコール系合成洗剤が主成分である。
- ② エアゾールタイプのスタイリング剤には、噴射剤として液化石油ガスやジメチルエーテルが用いられる。
- ③ ヘアリンス剤に用いられる陽イオン界面活性剤の第四級アンモニウム塩は、毛髪の帯電防止効果がある。
- ④ 皮膜形成剤を配合したスタイリング剤には、合成高分子化合物のポリビニルピロリドン（PVP）が用いられる。

問題37 酸化剤と還元剤に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 脱色剤・脱染剤に利用されている酸化剤は、主に過酸化水素水である。
- ② パーマネントウェーブ用剤の第1剤は、毛髪のケラチンの化学構造の一部を還元して切断する。
- ③ パーマネントウェーブ用剤の第2剤は、毛髪の切断されたシスチン結合を再結合する。
- ④ パーマネントウェーブ用剤の第1剤の有効成分は、臭素酸ナトリウムであり、第2剤の有効成分は、チオグリコール酸である。

問題38 パーマネントウェーブ用剤に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① パーマネントウェーブ用剤の第1剤には、チオグリコール酸またはその塩類、またはシステイン、システインの塩類またはアセチルシステインの使用が認められている。
- ② パーマネントウェーブ用剤の第1剤は、多くの場合、還元剤を有効成分とするアルカリ性溶液である。
- ③ パーマネントウェーブ用剤の第2剤には、臭素酸カリウム、臭素酸ナトリウム、過ホウ酸ナトリウムなどを含有する製剤、または過酸化水素水の製剤の使用が認められている。
- ④ システインやその塩類を用いるパーマネントウェーブ用剤は、チオグリコール酸やその塩類を用いるものよりウェーブ形成力が強い。

問題39 次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 脱色剤と酸化染毛剤の基本構成は類似している。
- ② パーマネントウェーブ用剤は通常、還元剤を有効成分とする第一剤と、酸化剤を含有する第二剤からなる。
- ③ パーマネントウェーブ用剤第一剤は、毛髪を構成するケラチンの化学構造の一部を酸化する。
- ④ 脱色剤は酸化剤として過酸化水素水を用いたものが一般的である。

問題40 サンスクリーン製品またはサンタン製品に表示されているSPF値とPA分類についての次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① SPF値は、中波長の紫外線（UVB）を防御する程度を示すものである。
- ② PA+と表示された製品より、PA++と表示された製品の方が、UVBの防御効果が高い。
- ③ SPF値の大きい製品を使った方が日焼け（紅斑）しにくい。
- ④ PAの分類表示は、長波長の紫外線（UVA）の防御効果の程度を示したものである。

#### 美容技術理論1・2

問題41 パーマ剤に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 1剤の還元剤には、チオグリコール酸やシステインなどが用いられる。
- ② 1剤のアルカリ剤には、毛髪を膨潤させて還元剤を浸透しやすくし、還元剤の力を高めるはたらきがある。
- ③ 2剤の酸化剤には、還元剤で切断されたシスチン結合を再結合するはたらきがある。
- ④ 2剤には、主にアルカリ剤が用いられる。

問題42 パーマ剤に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 1剤塗布では、パーマネントウェーブのかかりにくい部分から塗布する。
- ② 形成されるフルウェーブは、使用するロッドの3回転分の毛髪の長さが必要である。
- ③ 放置タイムの時間は、製品によって多少前後するが、30分前後が目安である。
- ④ テストカールは、1剤がどの程度毛髪に作用しているか調べるために行う。

問題43 カールの各部の名称に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① ベースとは、円形に巻かれた輪の部分进行いう。
- ② カールステムとは、カールの毛先をいう。
- ③ ピボットポイントとは、カールが巻き始められるところをいう。
- ④ ループとは、カールストランドの根元をいう。

- 問題44 カールピニングに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。
- ① スカルプチュアカールは、アメリカピンが頭皮に対して直角になるようにし、ループをしっかりと固定する。
  - ② メイポールカールは、アメリカピンでステムとループの下の面をとめ、オニピンでループの形を崩さないように固定する。
  - ③ クロッキノールカールの毛量の多い場合は、ステムの下側を片面打ちにし、ステムとループをしっかりと固定する。
  - ④ リフトカールは、ループとステムをしっかりと固定するため、ループの上から両面打ちする。
- 問題45 半永久染毛料の特徴に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。
- ① 毛髪の表面のみを一時的に着色する。
  - ② 酸性染料がキューティクル（毛小皮）と毛皮質の奥深くまで浸透し、長期にわたって染毛効果が持続する。
  - ③ 毛髪のメラニン色素は脱色されない、
  - ④ 黒色の毛髪を明るい色に染毛することもできる。
- 問題46 ヘアカラーの色選びに関する次の記述のうち、紫の色素をもったヘアカラーで染める場合に該当するものはどれか。
- ① 黄色系に明るくなりすぎた毛髪の色を消して、ナチュラルな毛髪の色に仕上げたとき。
  - ② 赤系になった毛髪の色を生かして、紫系の毛髪の色に仕上げたいとき。
  - ③ 黄色系になった毛髪の色を生かして、だいたい系の毛髪の色に仕上げたいとき。
  - ④ 赤みのある毛髪の色を消して、ナチュラルな毛髪の色に仕上げたいとき。
- 問題47 フェイシャルケアに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。
- ① マッサージオイル（クリーム）は、ファンデーションなどの汚れを取るために用いる。
  - ② マッサージの方向性、あるいは起点や終点は、血流や筋肉、リンパ節の場所などを考慮して決定される。
  - ③ 肌の状態を整える整肌は、マッサージの直前に行うとよい。
  - ④ フェイシャルマッサージには、クレンジングで落としきれない老化角質や過剰皮脂を取り除くはたらきがある。
- 問題48 マニキュアに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。
- ① ベースコートは、爪に色彩とツヤをあたえるための液である。
  - ② エナメルリムーバーは、エナメルの付きを良くするための液である。
  - ③ カラーエナメルは、エナメルを取り除くための液である。
  - ④ トップコートは、エナメルを保護し輝きをあたえるための液である。
- 問題49 まつ毛エクステンションに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。
- ① まつ毛エクステンションのリペアは、個人差はあるが、通常2～3週間で行う。
  - ② 衛生面を考えてアイメイクアップは取り除いて施術する。
  - ③ エクステンションの装着は、まつ毛の成長初期は避け、成長期の終わりから退行期が始まる時期が最適である。
  - ④ グルーやリムーバーによるアレルギーは、施術後、数分で必ずあらわれる。
- 問題50 着付けに用いる小物に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。
- ① 帯締めは、帯がほどけないように帯の上から締めるひもである。
  - ② 帯留めは、自決用の短剣で花嫁衣装の時に用いる。
  - ③ 末広は、絞り染、ぼかし染、無地等があり、着物や帯の色に合わせて色を選び、帯枕の上にかけて用いる。
  - ④ 帯揚げは、帯締めにつける装飾品である。

運営管理

問題1	①	②	③	④
問題2	①	②	③	④
問題3	①	②	③	④
問題4	①	②	③	④
問題5	①	②	③	④
問題6	①	②	③	④
問題7	①	②	③	④
問題8	①	②	③	④
問題9	①	②	③	④
問題10	①	②	③	④

化粧品化学

問題31	①	②	③	④
問題32	①	②	③	④
問題33	①	②	③	④
問題34	①	②	③	④
問題35	①	②	③	④
問題36	①	②	③	④
問題37	①	②	③	④
問題38	①	②	③	④
問題39	①	②	③	④
問題40	①	②	③	④

保健（皮膚科学）

問題11	①	②	③	④
問題12	①	②	③	④
問題13	①	②	③	④
問題14	①	②	③	④
問題15	①	②	③	④
問題16	①	②	③	④
問題17	①	②	③	④
問題18	①	②	③	④
問題19	①	②	③	④
問題20	①	②	③	④

美容技術理論1・2

問題41	①	②	③	④
問題42	①	②	③	④
問題43	①	②	③	④
問題44	①	②	③	④
問題45	①	②	③	④
問題46	①	②	③	④
問題47	①	②	③	④
問題48	①	②	③	④
問題49	①	②	③	④
問題50	①	②	③	④

保健（人体の構造及び機能）

問題21	①	②	③	④
問題22	①	②	③	④
問題23	①	②	③	④
問題24	①	②	③	④
問題25	①	②	③	④
問題26	①	②	③	④
問題27	①	②	③	④
問題28	①	②	③	④
問題29	①	②	③	④
問題30	①	②	③	④

運営管理	/ 20点
保健（皮膚科学）	/ 20点
保健（人体の構造及び機能）	/ 20点
化粧品化学	/ 20点
美容技術理論1・2	/ 20点
合計	/ 100点

名前 \_\_\_\_\_



運営管理

問題1 会計の記録方法に関する次の文章の( )内に入る語句として、正しいものはどれか。

会計には、所得税や法人税等の算定に使われる( )と言う記録方法があり、そのルールに従って記録していく。

- ① 貸借対照表
- ② 複式簿記
- ③ 損益計算書
- ④ 財務諸表

問題2 税金に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 所得税や法人税は、利益が出ているときに支払う税金である。
- ② 経営者は、従業員の給与から源泉所得税を預かり、原則として翌月の10日までに税務署に支払う。
- ③ 固定資産税は、経営がうまくいかずに赤字の場合は支払わなくても良い税金である。
- ④ 申告納税しなければならないものが申告や納税義務を怠った場合には、罰則として追加の税が課されることになっている

問題3 給与の役割に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 就職して最初のころにもらう給与は、自分に実績がないままらうものであり、その意味で「生活保障給」的性格の強いものといえる。
- ② 「歩合給」のように、職務を行う能力や資格の有無などにより、給与に差を持たせる方法がある。
- ③ 住宅手当などのいわゆる手当とは、生活保障の側面を強化するものであり、スタッフの生活費の一部を補填したり、仕事上の負担や不便さを軽減するために支払われるものである。
- ④ 給与は、法律に抵触するものでない限り、その店独自に設計することができる。

問題4 次のうち、労働三法に該当しないものはどれか。

- ① 労働組合法
- ② 労働基準法
- ③ 労働関係調整法
- ④ 労働安全衛生法

問題5 労働者の権利に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 労務管理は、弱い存在である労働者を保護するために整備されてきた制度の理念に基づき、取り組む活動である。
- ② 労働時間が6時間を超える場合は少なくとも45分、8時間を超える場合は少なくとも1時間の休憩を与えなければならない。
- ③ 採用日から3ヶ月間継続勤務し、全労働日の6割以上勤務した者には5日間の年次有給休暇を与えなければならない。
- ④ 原則として、1週40時間、1日8時間を超えて労働させることはできない。

問題6 公的年金制度に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 日本国内に居住する20歳以上のものは、すべての厚生年金保険に加入することとなっている。
- ② 国民年金による給付は、老齢基礎年金のみで、障害基礎年金はない。
- ③ 老齢基礎年金の給付額は、保険料納付した期間にかかわらず、すべて同額である。
- ④ 国民年金の保険料を収めることが困難な場合に対応するため、保険料の免除や納付猶予の制度がある。

問題7 国民年金に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 保険料を未納のままにしておくと、障害や死亡といった不慮の事態が発生したときに、年金が受けられない場合がある。
- ② 国民年金の主な給付は、老齢厚生年金・障害手当金・遺族厚生年金がある。
- ③ 国民年金の保険料は、第1号被保険者から第3号被保険者まで所得にかかわらず同額である。
- ④ 第3号被保険者は、第1号被保険者が扶養する配偶者で、原則として、日本国内居住の20歳以上65歳未満のものをいう。

問題8 国民健康保険に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 保険者には、都道府県及び市町村・特別区と国民健康保険組合の2つがある。
- ② 給付は、法定必須給付、法定任意給付、任意給付の3つに分けられる。
- ③ 給付は健康保険と共通する点が少ない。
- ④ 高額療養費では、医療費の自己負担額が高額になったとき、一定の金額を超えた分が、後で払い戻される。

問題9 国民年金制度に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 20歳以上、60歳未満の自営業者や学生は、国民年金に加入する義務がある。
- ② 遺族基礎年金は、国民年金の被保険者等が死亡した場合に、一定の要件に該当する遺族に支給される。
- ③ 国民年金の第1号被保険者(自営業者等)の保険料は所得が高いほど高額となる。
- ④ 所得が低いなど、保険料を収めることが困難な場合に、保険料の免除や納付猶予となる制度が設けられている。

問題10 厚生年金保険に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 適用事業所に使用される70歳未満のものは、適用除外のものを除き、被保険者となる。
- ② 厚生年金保険料の金額は、標準報酬月額、標準賞与額に保険料率を乗じて決定される。
- ③ 2015(平成27)年10月の被用者年金制度の一元化により、公務員等も加入することになった。
- ④ 短時間労働者への適用は、1週間の所定労働時間及び1ヵ月の所定労働日数が一般社員と同等のものは、本人の希望によって被保険者として取り扱うことができる。

保健（皮膚科学）

問題11 皮膚の構造に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 頭の皮膚は厚くて強く、ゴムのようなかたさと弾力を持っている。
- ② 体幹の皮膚は、腹側よりも背側の方が厚い。
- ③ 顔の皮膚は、全体的に厚さが均一である。
- ④ 耳を覆う皮膚の皮下組織は少なく、皮下脂肪はほとんどない。

問題12 皮膚付属器官の構造に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 毛根の下端のフラスコ状に膨らんだ部分を毛幹という。
- ② 脂腺は、手掌や足底に最も多く分布する。
- ③ 汗腺には、エクリン腺とアポクリン腺がある。
- ④ 爪の主な成分は、エラスチンである。

問題13 皮膚と皮膚付属器官の生理機能に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 皮膚に冷たい刺激を与えると、立毛筋が収縮して、いわゆる鳥肌反応（立毛筋反射）が起こることがある。
- ② 脂腺の発育は、女性ホルモンの刺激によって行われる。
- ③ 温度と関係なく精神的な感動によって手掌や足底、腋窩から急激に汗が出ることがある。
- ④ 皮膚の表面にある脂肪膜は弱酸性で、細菌の増殖を抑制する。

問題14 皮膚と皮膚付属器官の保健に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 肝臓障害によって胆汁色素が皮膚に沈着すると、皮膚は紫色を帯びる。
- ② 更年期の女性では、フケの増加やヒゲの発育、四肢の硬毛の発育がみられることがある。
- ③ 尋常性痤瘡（ニキビ）のなかには、便秘により悪化するものがある。
- ④ UVAは真皮にまで到達し、シワやたるみを招く。

問題15 皮膚疾患と病原体に関する次の組み合わせのうち、正しいものはどれか。

- ① 伝染性軟属腫（ミズイボ）・・・細菌
- ② 伝染性膿痂疹（トビヒ）・・・ヒゼンダニ
- ③ 帯状疱疹・・・・・・・・・・真菌
- ④ 尋常性疣贅・・・・・・・・・・ウイルス

問題16 皮膚の構造に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 表皮は表面より角質層、顆粒層、有棘層、基底層の4つの細胞からなる。
- ② 基底細胞から角質細胞に変化する過程を角化とよぶ。
- ③ **角質層は手掌や足底で薄く、顔面や手足の屈曲部では厚い。**
- ④ 色素細胞（メラノサイト）は、皮膚の色素であるメラニンをつくる細胞である。

問題17 皮膚付属器官の構造に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 毛は、ケラチンという硫黄を含むタンパク質の一種からできている。
- ② **毛は、中心から外に向かって順に毛髄質、毛小皮、毛皮質の3層からなっている。**
- ③ 毛の生える方向を毛流をいい、皮膚の各部位で規則性がある。
- ④ 毛は、皮膚表面から出ている部分を毛幹、皮膚の内部にある部分を毛根という。

問題18 皮膚と皮膚付属器官の生理機能に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 皮膚は、日光にさらされると赤くなり、さらに強い照射を受けると水疱ができる。
- ② **皮膚からは、脂溶性物質より水溶性物質のほうが吸収されやすい。**
- ③ 皮膚への化学的刺激に対しては、最初に脂肪膜が、ついで角質層にあるケラチンが防いでいる。
- ④ 皮脂は皮膚や毛を保護し、汗は体温調節に役立っている。

問題19 皮膚と皮膚付属器官の保健に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 臓器に異常があると、皮膚にも変化が起きることがある。
- ② ふけ症は、角質層が過剰に剥がれ落ちる現象で、脂性と乾性がある。
- ③ あぶら症の皮膚は、皮脂の分泌量が過剰であり、毛孔や汗孔に汚れがたまりやすい。
- ④ **皮膚の老化は、個人の素因によるもので、環境の影響は受けない。**

問題20 皮膚疾患と病原体に関する次の組合せのうち、正しいものはどれか。

- ① **尋常性毛瘡（カミソリカブレ）・・・化膿菌**
- ② 伝染性膿痂疹（トビヒ）・・・真菌（カビ）
- ③ 疥癬（ヒゼン）・・・虱
- ④ 円形脱毛症・・・ウィルス

保健（人体の構造及び機能）

問題21 次の骨のうち、頭蓋に属するものはどれか。

- ① 尺骨
- ② 坐骨
- ③ **頬骨**
- ④ 肋骨

問題22 筋に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① **骨格筋には縞模様がある。**
- ② 骨格筋は不随意筋である。
- ③ 心筋は随意筋である。
- ④ 声帯は平滑筋に含まれる。

問題23 神経に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか

- ① 脳神経は末梢神経系である。
- ② 脊髄は中枢神経系である。
- ③ 体性神経は、運動神経と知覚神経に分けられる。
- ④ **左右12対の脊髄神経は脊髄とつながっている。**

問題24 耳のしくみやはたらきに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか

- ① 耳は、外耳、中耳、内耳の3部分に分かれている
- ② 鼓膜の内側には個室があり、中耳とよばれている
- ③ 中耳には聴覚を受けもつ蝸牛や平衡感覚を受けもつ半規管（三半規管）などがある。
- ④ 鼓室内には人体最小の3つの骨があり、音の振幅を大きく増幅するはたらきをしている。

問題25 次の記述のうち、内容が誤っているものはどれか。

- ① 赤血球は、球体ではなく円盤状のため変形しやすい。
- ② 白血球は、ガス交換と関係が深い。
- ③ 血小板は、血液凝固に深く関与している。
- ④ ヘモグロビンは鉄を含むタンパク質である。

問題26 免疫に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① T細胞は細胞性免疫に関与する。
- ② B細胞は体液性免疫に関与する。
- ③ 獲得免疫は同じ抗原が再び侵入した場合に前回より弱い免疫反応となる。
- ④ 自然免疫は侵入してきた異物に短時間で反応する。

問題27 血液の循環経路の中の小循環（肺循環）に関する次の組み合わせのうち、正しいものはどれか

- ① 右心室→肺動脈→肺の毛細血管→肺静脈→左心房
- ② 右心室→肺静脈→肺の毛細血管→肺動脈→左心房
- ③ 右心房→肺動脈→肺の毛細血管→肺静脈→左心室
- ④ 右心房→肺静脈→肺の毛細血管→肺動脈→左心室

問題28 心臓と血液循環に関する次の記述のうち、正しいものはどれか

- ① 心筋が緩んだとき、血圧は最も低くなる。
- ② 体肢を走る動脈は、所々にある弁によって弾力や収縮力を増している。
- ③ 静脈は心臓から臓器や器官へ血液を運ぶ。
- ④ 毛細血管は三層からなり、血圧に耐えられる十分な厚さをもつ。

問題29 呼吸器系に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 横隔膜や肋骨は、肺の運動に関与する。
- ② 鼻孔と鼻腔は気道に含まれない。
- ③ 右肺は上下2葉に分かれるが、左肺では上・中・下の3用に分かれる。
- ④ 声帯は咽頭にあり、呼気が声帯を通る際に起こる振動が「声となる」。

問題30 消化器系に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 胃底は胃の上部に、幽門は胃の下部にある。
- ② 細菌の酸に溶かされた歯はう歯となる。いわゆる虫歯である。
- ③ 唾液に含まれる消化酵素のインスリンがデンプンを分解する。
- ④ 腸は3種類の機械的運動をするが、空腹感は胃の収縮運動で起こる。

香粧品化学

問題31 香粧品の効能に関する記述のうち、薬事法で定められている化粧品の効能の範囲に該当しないものはどれか。

- ① フケ、カユミを抑える。
- ② 毛髪の水分、油分を補い保つ。
- ③ 毛髪を再生する。
- ④ 裂毛、切毛、枝毛を防ぐ。

問題32 次の物質のうち、有機化合物に該当するものはどれか。

- ① 二酸化炭素
- ② 過酸化水素
- ③ でんぷん
- ④ アンモニア

問題33 次の物質のうち、無機化合物に該当するものはどれか。

- ① エタノール
- ② グリセリン
- ③ 二酸化炭素
- ④ 酢酸

問題34 水素イオン指数pHに関する次の文章の（ ）内に入る語句の組み合わせのうち、正しいものはどれか。

「水素イオン指数が10の水溶液は（ A ）を示し、5の水溶液は（ B ）を示す。」

- |   | A     | B     |
|---|-------|-------|
| ① | アルカリ性 | 中性    |
| ② | 酸性    | アルカリ性 |
| ③ | 中性    | 酸性    |
| ④ | アルカリ性 | 酸性    |

問題35 香粧品の配合成分に関する次の組み合わせのうち、誤っているものはどれか。

- ① 酸化防止剤 —— ブチルヒドロキシアニソール
- ② 防腐剤 ———— クエン酸
- ③ 収れん剤 ———— パラフェノールスルホン酸亜鉛
- ④ 紫外線吸収剤——— パラアミノ安息香酸エステル

問題36 頭皮・毛髪に使用する香粧品に関する次に記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 泡状に噴出させて用いるスタイリング剤は、陰イオン界面活性剤の高級アルコール系合成洗剤が主成分である。
- ② エアゾールタイプのスタイリング剤には、噴射剤として液化石油ガスやジメチルエーテルが用いられる。
- ③ ヘアリンス剤に用いられる陽イオン界面活性剤の第四級アンモニウム塩は、毛髪の帯電防止効果がある。
- ④ 皮膜形成剤を配合したスタイリング剤には、合成高分子化合物のポリビニルピロリドン（PVP）が用いられる。

問題37 酸化剤と還元剤に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 脱色剤・脱染剤に利用されている酸化剤は、主に過酸化水素水である。
- ② パーマネントウェーブ用剤の第1剤は、毛髪のケラチンの化学構造の一部を還元して切断する。
- ③ パーマネントウェーブ用剤の第2剤は、毛髪の切断されたシスチン結合を再結合する。
- ④ パーマネントウェーブ用剤の第1剤の有効成分は、臭素酸ナトリウムであり、第2剤の有効成分は、チオグリコール酸である。



問題38 パーマネントウェーブ用剤に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① パーマネントウェーブ用剤の第1剤には、チオグリコール酸またはその塩類、またはシステイン、システインの塩類またはアセチルシステインの使用が認められている。
- ② パーマネントウェーブ用剤の第1剤は、多くの場合、還元剤を有効成分とするアルカリ性溶液である。
- ③ パーマネントウェーブ用剤の第2剤には、臭素酸カリウム、臭素酸ナトリウム、過ホウ酸ナトリウムなどを含有する製剤、または過酸化水素水の製剤の使用が認められている。
- ④ システインやその塩類を用いるパーマネントウェーブ用剤は、チオグリコール酸やその塩類を用いるものよりウェーブ形成力が強い。

問題39 次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 脱色剤と酸化染毛剤の基本構成は類似している。
- ② パーマネントウェーブ用剤は通常、還元剤を有効成分とする第一剤と、酸化剤を含有する第二剤からなる。
- ③ パーマネントウェーブ用剤第一剤は、毛髪を構成するケラチンの化学構造の一部を酸化する。
- ④ 脱色剤は酸化剤として過酸化水素水を用いたものが一般的である。

問題40 サンスクリーン製品またはサンタン製品に表示されているSPF値とPA分類についての次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① SPF値は、中波長の紫外線（UVB）を防御する程度を示すものである。
- ② PA+と表示された製品より、PA++と表示された製品の方が、UVBの防御効果が高い。
- ③ SPF値の大きい製品を使った方が日焼け（紅斑）しにくい。
- ④ PA分類表示は、長波長の紫外線（UVA）の防御効果の程度を示したものである。

問題41 パーマ剤に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 1剤の還元剤には、チオグリコール酸やシステインなどが用いられる。
- ② 1剤のアルカリ剤には、毛髪を膨潤させて還元剤を浸透しやすくし、還元剤の力を高めるはたらきがある。
- ③ 2剤の酸化剤には、還元剤で切断されたシスチン結合を再結合するはたらきがある。
- ④ 2剤には、主にアルカリ剤が用いられる。

問題42 パーマ剤に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 1剤塗布では、パーマネントウェーブのかかりにくい部分から塗布する。
- ② 形成されるフルウェーブは、使用するロッドの3回転分の毛髪の長さが必要である。
- ③ 放置タイムの時間は、製品によって多少前後するが、30分前後が目安である。
- ④ テストカールは、1剤がどの程度毛髪に作用しているか調べるために行う。

問題43 カールの各部の名称に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① ベースとは、円形に巻かれた輪の部分进行う。
- ② カールステムとは、カールの毛先进行う。
- ③ ピボットポイントとは、カールが巻き始められるところ进行う。
- ④ ループとは、カールストランドの根元进行う。

問題44 カールピニングに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① スカルプチュアカールは、アメリカピンが頭皮に対して直角になるようにし、ループをしっかりと固定する。
- ② メイポールカールは、アメリカピンでステムとループの下の面をとめ、オニピンでループの形を崩さないように固定する。
- ③ クロッキノールカールの毛量の多い場合は、ステムの下側を片面打ちにし、ステムとループをしっかりと固定する。
- ④ リフトカールは、ループとステムをしっかりと固定するため、ループの上から両面打ちする。

問題45 半永久染毛料の特徴に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 毛髪の表面のみを一時的に着色する。
- ② 酸性染料がキューティクル（毛小皮）と毛皮質の奥深くまで浸透し、長期にわたって染毛効果が持続する。
- ③ 毛髪のメラニン色素は脱色されない、
- ④ 黒色の毛髪を明るい色に染毛することもできる。

問題46 ヘアカラーの色選びに関する次の記述のうち、紫の色素をもったヘアカラーで染める場合に該当するものはどれか。

- ① 黄色系に明るくなりすぎた毛髪の色を消して、ナチュラルな毛髪の色に仕上げたとき。
- ② 赤系になった毛髪の色を生かして、紫系の毛髪の色に仕上げたいとき。
- ③ 黄色系になった毛髪の色を生かして、だいたい系の毛髪の色に仕上げたいとき。
- ④ 赤みのある毛髪の色を消して、ナチュラルな毛髪の色に仕上げたいとき。

問題47 フェイシャルケアに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① マッサージオイル（クリーム）は、ファンデーションなどの汚れを取るために用いる。
- ② マッサージの方向性、あるいは起点や終点は、血流や筋肉、リンパ節の場所などを考慮して決定される。
- ③ 肌の状態を整える整肌は、マッサージの直前に行うとよい。
- ④ フェイシャルマッサージには、クレンジングで落としきれない老化角質や過剰皮脂を取り除くはたらきがある。

問題48 マニキュアに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① ベースコートは、爪に色彩とツヤをあたえるための液である。
- ② エナメルリムーバーは、エナメルの付きを良くするための液である。
- ③ カラーエナメルは、エナメルを取り除くための液である。
- ④ トップコートは、エナメルを保護し輝きをあたえるための液である。

問題49 まつ毛エクステンションに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① まつ毛エクステンションのリペアは、個人差はあるが、通常2～3週間で行う。
- ② 衛生面を考えてアイメイクアップは取り除いて施術する。
- ③ エクステンションの装着は、まつ毛の成長初期は避け、成長期の終わりから退行期が始まる時期が最適である。
- ④ グルーやリムーバーによるアレルギーは、施術後、数分で必ずあらわれる。

問題50 着付けに用いる小物に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 帯締めは、帯がほどけないように帯の上から締めるひもである。
- ② 帯留めは、自決用の短剣で花嫁衣装の時に用いる。
- ③ 末広は、絞り染、ぼかし染、無地等があり、着物や帯の色に合わせて色を選び、帯枕の上にかけて用いる。
- ④ 帯揚げは、帯締めにつける装飾品である。